

(別紙4)

事業所名 グループホームわたぼうし

目標達成計画

作成日: 平成 30年 10月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	24 26 27	職員が変わり、利用者に合わせたケアマネジメントを心掛けているが、記録用紙、書式等にばらつきがみられる。利用者の入れ替えもあり、アセスメントツールの見直しが必要である。また、現状に合ったマニュアルの整備が必要と思われる。	記録用紙、書式を統一することで、状態変化に応じたケアの変化を分かり易くする。	①様々な記録用紙の見直しを行う。 ②書式を統一することで、全職員が、全利用者の状態把握、認識をより一層明確にする。	12ヶ月
			アセスメントツールの見直しを行い、利用開始時から全職員でアセスメントを行う。	①アセスメントツールの検討を行う。 ②ツールに沿ったアセスメントを行い、現状の把握、変化をわかり易くする。	18ヶ月
			業務マニュアルの整備、見直しを行い、職員全員にわかり易く統一事項を徹底することで、職員の負担の軽減に努める。	①これまでのマニュアルを見直す。 ②マニュアルを整備し、業務を統一する。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。